

# 令和5年度 第2回四日市市文化財保護審議会 議事録

日 時：令和6年3月11日（月） 14時～

場 所：旧四郷村役場

## 【出席者】

桐生定巳会長 上野秀治副会長 木村裕之委員 鬼頭秀明委員 朝倉由希委員  
久志本まどか委員 井上喜久男委員 瀧川和也委員 柳澤宏江委員  
道田美貴委員 清水弘子委員 (順不同)

## 【欠席者】

平山大輔委員 神野恵委員 ※2委員 委任状提出

## 【事務局】

中野千幸次長兼文化課長 葛山拓也副参事兼課長補佐 清水政宏文化財 GL  
石毛彩子 石田智洋 堀内祐花

## 【傍聴者】 1名

### 1. 開会

〈事務局〉 委員13名中、出席者11名と過半数に達しているため、四日市市文化財保護審議会運営規則第6条第2項により、会議が成立しておりますことを確認しご報告する。

また、本日の事項書のうち、『4. 協議事項』につきましては、文化財の指定申請に関する協議もあり、非公開としてよろしいか。

〈各委員〉 異議なし

### 2. 挨拶

シティプロモーション部 中野千幸次長兼課長より挨拶

### 3. 報告事項

(1) 令和5年度文化財事業について（「令和5年度文化財事業報告」参照）

前回の会議より追加・変更点を太字にしている。詳細は省略し、2点の補足あり。

1点目…旧四郷村役場保存整備活用事業について、3月3日にリニューアル直前講演会を四日市市文化会館にて開催し、慶応義塾大学橋口勝利氏に講演いただいた。参加者は160人であった。

また、リニューアルオープンにかかる内覧会・記念式典・記念コンサートを3月

23日（土）に実施する予定である。

2点目…文化財保存活用地域計画の策定について、文化庁の認定を昨年12月25日に受けた。完成した地域計画を机上に置かせていただいた。今後は、地域計画に則り、文化財の活用を進めていきたいと考えている。

意見・質問 特になし

（2）令和6年度文化財事業について（「令和6年度文化財事業報告」参照）

〈事務局〉 久留倍官衙遺跡公園管理運営事業の「活用」から説明をさせていただく。まず、令和5年11月13日に久留倍官衙遺跡まつりを開催した。久留倍官衙遺跡まつりは、次年度も実施する予定である。令和6年は聖武天皇即位1300年記念の年のため、記念講演会の開催や、夏季企画展や秋季企画展を2回実施する予定である。それに伴い、展示解説会や研究室のミニ展示も行うことを計画している。

さらに、GWイベントに例年実施している勾玉作りも継続して実施する。令和6年度は、冬季イベントの充実を図るため、かりうち大会の開催やきらら号を読んで星空観察会を実施することを計画している。

続いて、御池沼沢植物群落の保全対策として、保存活用計画の策定作業を進めている。新規事業として、保存すべき植物についての遺伝子解析を予定している。令和3年度に西部指定地を追加指定した土地についての公有化を進めていく。

旧四郷村役場活用事業として、四日市市と深谷市・東京都北区で連携し、新一万円札発行イベントの開催と、深谷市主催の新一万円札発行記念イベントにも参加することを計画している。

今年度も実施した、三重大学との共同研究を令和6年度も実施する予定である。建造物調査においては、富田・四郷地区の町並みや建造物を調査する予定である。最終的には、国登録有形文化財の登録につなげていくことを目指していく。

〈会長〉 久留倍官衙遺跡公園の企画にある「菖蒲の葉っぱをもらおう」は、くるべ古代歴史館で用意をするのか。

〈事務局〉 例年、御池沼沢植物群落で採取した菖蒲の葉を提供している。

〈会長〉 四日市市で菖蒲の葉が自生している所は、御池沼沢植物群落以外ではどこにあるのか。

〈委員〉 和無田の池にはある。

〈会長〉 自生地が少ないので、どこかからかもらってくるのか。

〈事務局〉 御池沼沢植物群落の東部指定地の水路以外に、湿地内にも自生している。湿地の保全のために菖蒲の葉を除去するので、それを久留倍官衙遺跡公園で活用している。

その他 意見なし

4. 協議事項 (非公開)

5. その他 なし

6. 閉会

〈事務局〉 令和6年3月31日をもって、桐生定巳会長と柳澤宏江委員が退任となる。  
令和5年度第2回四日市市文化財保護審議会を終わりとする。